

あなたにもしもの事が起きたら・・・

～愛するペットが不幸にならないように～



飼い主になることは 全てに責任を持つこと!

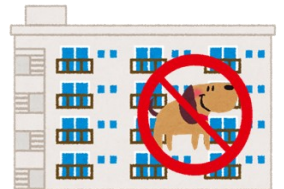
- ・ペットの命を預かる責任
- ・ルールやマナーを守り、周辺地域に迷惑をかけない責任 があります

しかしながら・・・事故や入院、施設に入ることになった、亡くなってしまった
いつ何時、誰もがそんな状況になり得ます。



区役所にはペットが飼えなくなったとの相談が多く寄せられます
飼えなくなった理由

- 第1位 病気で入院 または 高齢者施設へ入所
- 第2位 飼い主が死亡
- 第3位 引っ越し または ペット不可の場所で飼っていた



重要!

ペットの預かり先・引取り先を探すのはとても時間がかかります。
民間に託す場合は、かなりの費用が必要です。

万が一に備えて、

預かり先・引取り先を探したり、費用の用意をしましょう!

特に自身が高齢になり、ペットの世話が難しくなってきたときは、
チラシやインターネットなども利用して、早めに引取り先を探しておきましょう。



預かり先・引取り先を探すために、ペットのプロフィール作成を

預かり先や引取り先も、情報が分からないペットを受け入れることはできません。

ペットの情報を記録しておく、万が一の時に代理の人が預かり先や引取り先を探すのに役立ちます。

ペットのプロフィール

- 種類：☐犬 ☐猫 ☐その他()
- 性別：☐オス ☐去勢 ☐メス ☐不妊
- 名前：()
- 生年月日：(年 月 日)
- 性格：()
- 持病：()
- かかりつけ動物病院：()
- 預かり先・引取り先：()



STOP! 多頭飼育崩壊

猫の繁殖スピードは超特急!

猫は交尾の刺激により排卵するため、
交尾するとほぼ100%妊娠します。

通常1年に2~3回出産し、1度に1~7匹の仔猫を産みます。
さらに、産まれた猫も半年後には仔猫を産み始めます。

猫を2匹飼っているくらいでは特に問題ないように思いがちですが・・・
もしも不妊去勢手術をしていないオスとメスだった場合
1年後には20匹以上に増えてしまうこともあります!



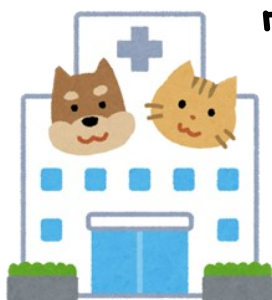
不妊・去勢手術をしましょう!



人にもペットにもメリットがあります☆

- ・繁殖を防ぐだけでなく、病気や性的なストレスを抑えることができます
- ・中性的になることでおだやかな性格になると言われています
- ・発情による鳴き声やケンカ、脱走などもなくなります
- ・去勢によりオスのマーキングが少なくなり、尿臭の軽減が期待できます

＊みだりに繁殖することを防止するために不妊去勢手術等を行うことは、
法律でも努力義務となっています!



ワクチン接種やノミ・ダニ予防をしましょう!

予防していないと、
預かりや引取りをしてもらえないことが多いです。
室内飼育の場合でも、定期的に動物病院を受診して
健康管理をしましょう!



虐待は犯罪です!

十分なエサや水を与えない、糞尿の掃除をしないなど
世話を十分にせずに動物を苦しめることは虐待にあたり、
罪に問われる可能性があります。



また、ペット(犬、猫、うさぎ、ハムスターなどの哺乳類、鳥類、は虫類)を捨てることも犯罪です。
動物の愛護及び管理に関する法律に違反し、1年以下の懲役または100万円以下の罰金が課せられる可能性があります。